

会議録

会議の名称	平成29年度所沢市保健センター運営連絡会議
開催日時	平成29年8月1日(火) 午後7時から午後8時 15分
開催場所	所沢市保健センター 301会議室
出席者の氏名	<p>会長 矢倉 道泰(所沢市医師理事)</p> <p>副会長 小野 晃弘(所沢市歯科医師会理事)</p> <p>委員 安達 秀夫(所沢市薬剤師会会長)</p> <p>増田 晃一(所沢市社会福祉協議会訪問介護事業所長)</p> <p>須田 浩美(保健センター長)</p> <p>前田 広子(保健医療課長)</p>
欠席者の氏名	なし
議 題	<p>(1) 平成28年度各団体及び所沢市保健センターの事業報告について</p> <p>(2) 平成29年度各団体及び所沢市保健センターの事業計画について</p> <p>(3) その他</p>
会 議 資 料	<p>平成29年度所沢市保健センター運営連絡会議次第</p> <p>(資料1) 平成28年度保健センター事業報告書</p> <p>(資料2) 平成29年度保健センター事業計画書</p> <p>所沢市保健センター運営連絡会議委員名簿</p> <p>所沢市保健センター運営連絡会議要綱</p> <p>所沢市保健センター運営連絡会議席次表</p>
担 当 部 課 名	<p>健康推進部保健センター健康管理課 電話04-2991-1811</p> <p>(市側出席者)</p> <p>健康推進部保健センター健康づくり支援課 課長 野上 進</p> <p>健康推進部保健センター健康づくり支援課 副主幹 松本 加代子</p> <p>健康推進部保健センター健康づくり支援課 主査 賀来 弓子</p> <p>健康推進部保健センター健康管理課 課長 越智 三奈子</p> <p>健康推進部保健センター健康管理課 主幹 山崎 英雄</p> <p>健康推進部保健センター健康管理課 主査 渡邊 政人</p> <p>健康推進部保健センター健康管理課 主任 宮川 知也</p> <p>健康推進部保健センター健康管理課 主事 坂本 真育</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	開会
保健センター長	挨拶
事務局	委員の変更があったことから各委員及び事務局の自己紹介を行った。  配布資料の確認を行った。
事務局	会議開催の前に、保健センター運営連絡会議要綱第5条に基づき、会長、副会長を委員の互選により決定したいと思います。立候補者または推薦はいますか。
委員	会長として矢倉委員、副会長として小野委員はいかがでしょうか。  他の委員から特に意見は無く了承を得られた。
事務局	会長は矢倉委員、副会長は小野委員に決定しました。新たな会長、副会長より挨拶をお願いします。
会長	挨拶
副会長	挨拶
会長	これより、議事の進行を務めさせていただきます。まず、会議の公開と会議録について事務局より説明をお願いします。
事務局	会議は原則公開、会議の記載方法は要約方法、会議録の確定は会長の承認により確定したいと思います。
委員	委員一同異議なし。
会長	傍聴者はいませんか。
事務局	傍聴者はありません。

会長	はじめに、議題 1、平成 28 年度所沢市保健センター事業報告について事務局より説明をお願いします。
事務局	資料 1 に基づき健康管理課事業、健康づくり支援課事業について報告を行った。
委員	平成 28 年度のがん検診の受診率を教えてください。
事務局	受診率については、胃がん検診 3.3%、肺がん検診 4.3%、大腸がん検診 14.9%、乳がん検診 18.4%、子宮頸がん検診 20.7%、前立腺がん検診 20.0%となっています。
会長	他に質問はないようですので、次に各団体から平成 28 年度の実績報告をお願いいたします。
委員	<p>医師会の訪問看護ステーションの事務所を保健センター内に構えております。28 年度の実績について、訪問看護の延べ利用者数は年間 823 名です。訪問リハビリの延べ利用者数は年間 623 名となっております。</p> <p>また、職員配置については、看護師が常勤 4 名、非常勤 2 名、理学療法士が常勤 2 名、非常勤 1 名です。</p> <p>主な対象疾患については、悪性腫瘍、脳血管障害、脊柱管狭窄症、心疾患、骨粗しょう症、難病、認知症、統合失調症、アルコール依存症、脳性まひ、頸椎損傷等で、主な処置内容については、在宅酸素、人工肛門、中心静脈栄養の管理、胃ろう、人口呼吸器、ターミナルケア、エンジェルケア、経管栄養、膀胱留置カテーテル、褥瘡等になります。</p>
委員	<p>歯科医師会の事業について、歯周病予防教室年 3 回、成人歯科健康教室年 6 回、成人歯科検診を年 2 1 回、乳幼児歯科健診として、1 歳 6 ヶ月児健診年 2 4 回、3 歳児歯科健康診査年 2 4 回、3 歳児歯科フッ素塗布年 1 2 回、母子（妊婦）歯科健診年 8 回実施しています。また、歯と口の健康週間事業や 8020 運動、2 歳児歯科健康教室年 2 4 回、その他健康まつりブース（参加者数 126 名）等を市と協力し行っています。</p>

委員	<p>保健センター内歯科診療所あおぞらの延べ利用者数ですが、障害者については年750名、高齢者については年302名、休日歯科診療については年290名の歯科診療を行っています。</p> <p>薬剤師会としては、健康まつりや三ヶ島地区健康まつりへの参加、各種会議や委員会、会員向けの研修会・勉強会の開催（年10回）、多職種との共催の研修会、薬学部学生の薬局実務実習の受け入れ（16薬局）や研修会・講演会の開催、小中学校・幼稚園への学校薬剤師活動、市民医療センター夜間・救急診療への調剤支援として薬剤師の派遣等です。</p>
委員	<p>社会福祉協議会訪問介護ステーションの実績は、介護保険サービス利用者が46名、件数で年6,220件、障害福祉サービス利用者について、居宅介護が31名、のべ件数4091件、移動支援は5名、のべ件数387件、同行援護は18名、のべ件数1418件、養育支援訪問事業の実績はありませんでした。</p>
会長	<p>各団体からの説明に対して何か質問はありますか。</p> <p>特に無いようですので、議題2、平成29年度所沢市保健センター事業計画について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料2に基づき健康管理課事業、健康づくり支援課事業について報告を行った。</p>
会長	<p>委員の方から何か質問等ありますか。</p> <p>特に無いようですので、次に各団体から平成29年度の事業計画について説明をお願いします。</p>
委員	<p>医師会から、所沢市医療介護連携支援センターについては、在宅医療の充実のためには、在宅医療・介護連携の推進が不可欠です。埼玉県では、地域医療介護総合確保基金を用い在宅医療提供体制充実支援の一環として、県内にある30の郡市医師会に平成27年度から28年度までに在宅医療連携拠点を整備しました。</p> <p>所沢医師会では、平成27年10月に所沢市医療介護連携支援センターを保健センター内に開設し、主任介護支援専門員、社会福祉士、看護師の資格を有するコーディネーターを配置し、在宅医療や介護連</p>

	<p>携に関する専門職からの相談支援、往診・訪問診療医登録、市内8協力病院による在宅療養支援ベッド確保事業、さらにICTによる医療と介護の連携システム-メディカルケアステーション(MCS)の導入に向けた取り組みを行なっています。</p> <p>6月現在、相談件数137件(県内4878件)、往診登録医39名、患者登録374名、後方支援ベッド利用31件となっています。ICT事業においては、今年1月から医師会を中心にテスト運用を開始しました。7月7日のMCS実務研修において名称「絆ネットところ(MCS)」および運用ポリシー第2版のお披露目があり、本稼働に向けて着々と進んでいます。</p> <p>また、平成28年度より市の在宅医療・介護連携推進事業(介護保険の地域支援事業)の地域の医療・介護の資源の把握、在宅医療・介護連携の課題の抽出、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進、医療・介護関係者の情報共有の支援、在宅医療・介護連携に関する相談、医療・介護関係者の研修、地域住民への普及啓発について委託を受け、社会福祉士1名を増員し、6ブロックの医療介護連携会議や多職種が会する協議体の運営、あんしん在宅療養支援ガイド(医療マップ付)の監修、在宅医アンケート、ホームページ作成、市民向けの講演会やパンフレットの作成なども行っています。</p> <p>平成29年度は、引き続き県の基金事業と市の委託事業を行ない、平成30年4月から拠点事業が市の地域支援事業に移行することから、県のコーディネートで移行に向けた協議が開催され、5月17日に第1回目が終了しています。</p> <p>近い将来には所沢市でも在宅療養患者や認知症高齢者の増加が見込まれることから、医療・介護・福祉の関係機関と情報交換を密に行い、政策を軸に計画的かつ円滑なセンター運営をめざしたいと考えています。</p>
委員	<p>歯科医師会の平成29年度の事業としては、歯と口腔を通して全身の健康増進を図る事業、在宅歯科医療の推進窓口として医療介護連携をさらに進めていきます。また、あおぞら歯科診療所における高齢者・障害者の休日の歯科診療、摂食・嚥下や食育に関する事業、専門職への指導・教育を通して食支援の充実を行なう予定です。</p>
委員	<p>薬剤師会としては、平成28年度の事業に加えて、厚生労働省からの患者のための薬局ビジョンに基づき、24時間対応出来るかかりつ</p>

	<p>け薬局の実現、健康サポート薬局（抗がん剤等の高度な薬剤管理可能）の設置（市内15か所予定）、市、医師会、明治薬科大学と提携し、かかりつけ医・かかりつけ薬局の推進による服薬の適正化事業、お薬相談等です。</p>
<p>委員</p>	<p>社会福祉協議会は、介護保険法、障害者総合支援法の趣旨に従い、保健・医療・福祉の各機関との連携を図りながら訪問介護サービスの提供を行ない、利用者の自立した生活を営むことができるよう支援し、生活の質の向上を図ります。また、予防的視点及び認知症のケア、自立支援ケアを担う専門職としての研さんに努めるとともに、地域の中における社会資源としての地域のつながりに貢献できる事業所を目指します。内容としては、訪問介護事業、居宅介護事業（生活援助等）になります。また、視覚障害者の外出への同行援助、障害者総合支援法に基づく移動支援、養育支援事業としての訪問支援・育児支援・家事支援を行っていきます。</p>
<p>会長</p>	<p>委員の方から何か質問等がありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>質問等ではありませんが、薬剤師会のお薬相談会と健康増進月間に合わせて同時に行います事業の周知をさせていただきたいと思えます。今年は多くの市民の方の参加を考え、ワルツ所沢で9月4日・5日に開催予定です。テーマは保健センターを知ってもらうことで、内容は血管年齢測定、産後の骨盤調整、卒乳相談等です。薬剤師会とも協力して行なってまいりますので、よろしくお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>他に質問が無いようですので、議題（3）その他で何かありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>保健センター雨水枡修繕工事について事務局より説明します。保健センター駐車場下に設置されている雨水処理用の枡について、経年及び昨年大型台風の影響により、沈下していることが判明しました。そのため修繕工事を9月～11月に行なう予定ですが、期間中は駐車場の通行に支障が生じますので、各団体の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願い致します。</p>
<p>委員</p>	<p>保健センター内の歯科診療所あおぞらについて、雨漏りが発生するが、現在は対処療法的な対応を行なっている。市において、大規模修</p>

事務局	<p>繕計画等はあるのでしょうか。</p> <p>大規模修繕の計画は現在のところありません。対処療法的な修繕になってしまいますが、ご理解をお願い致します。</p>
会長	<p>それでは他に委員の皆様よりご意見がないようですので、以上で会議の議題については終了します。ご協力有難うございました。</p>
事務局	<p>以上で平成29年度保健センター運営連絡会議を終了とします。</p> <p>閉会</p>